

会 社 名 株式会社シニアコミュニケーション
(コード番号：2463 東証マザーズ)
本 社 所 在 地 東京都港区赤坂 8-1-19
日本生命赤坂ビル 7 階
代 表 者 代表取締役社長 山崎 伸治
電 話 番 号 TEL (03) 5414-6870 (代表)

～ 「枕」に関する調査 ～
枕のこだわりに男女の差
心地よい眠りにつくには“自分で購入”が近道

シニアマーケットの専門機関である株式会社シニアコミュニケーション(本社:東京都港区、代表取締役社長山崎伸治)は、「寝室」に関する調査を実施したところ、「今後心地よい眠りのためにこだわっていききたい寝具」として6割以上が「枕」と回答した結果を受け、この度「枕」に関する調査を実施し、その結果を以下にまとめました。

- ・調査時期:2007年12月
- ・調査対象:50代以上の男女314人(男性170人・女性144人)

枕の素材、男女とも一番人気は低反発ウレタン

「手づくり」する少数派も顕在

50代以上の男女に、現在使用している枕について「素材の種類」を聞いたところ、男女共に「低反発ウレタン」との回答が最も多く、男性で37.7%、女性で40.3%がこれを選びました。男性の第2位は「蕎麦殻」で23.5%、第3位は「ビーズ」で12.9%、女性の第2位は「羽毛」で16.0%、第3位は「蕎麦殻」で15.3%となりました。どの種類も選ばず「その他」と回答した人は7%(男性3.5%・女性11.1%)で、そのうち約半数が「手づくり」と回答しています。その内容は、「バスタオルを重ねる」や「蕎麦屋の蕎麦殻と別の素材を混成する」などがあり、中には「水枕」という回答もありました。(Q1)

「枕」のこだわりに男女の差

奥さん任せじゃ好みの枕を手に入れられない!?

「枕を購入する際、もっともこだわるポイント」について聞いたところ、男性では「硬さ(弾力性)」を選んだ人が43.5%と最も多く、次いで「材質」21.8%、「高さ」18.8%と続きました。一方、女性は「高さ」を選んだ人が38.9%と最も多く、次いで「材質」26.4%、「硬さ(弾力性)」25.0%と続き、男女のこだわりに差が出る結果となりました。(Q2)

次に、「枕をどこで購入するか」を聞いたところ、女性では「スーパー・量販店などの寝具売り場」を選んだ人が27.1%と最も多かったのに対して、男性は「自分では購入しないからわからない」が24.7%で最も多い結果となりました。(Q3)

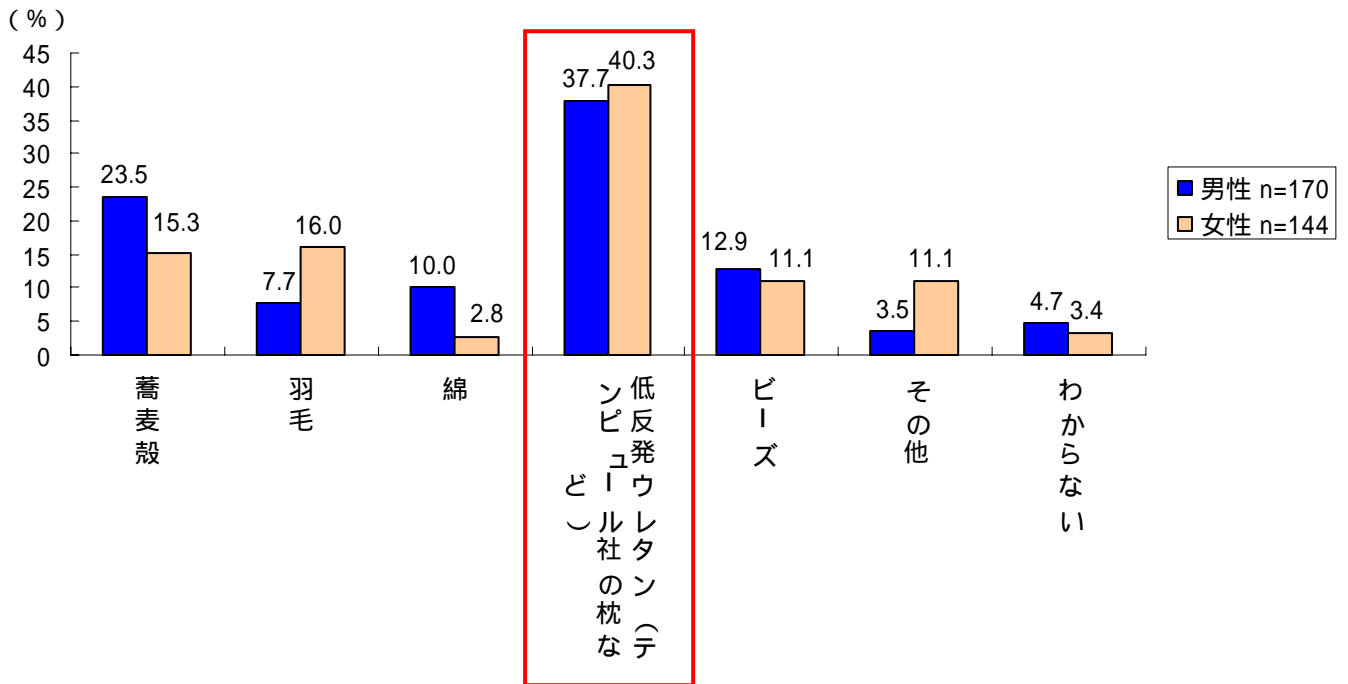
春眠暁を覚えず・・・心地よい眠りのためにこだわりたい寝具「枕」であれば、シニア世代の男性にとっては少なくとも奥さん任せにせず自身で購入することが何よりも近道だと言えます。

【リリースに関するお問い合わせ】

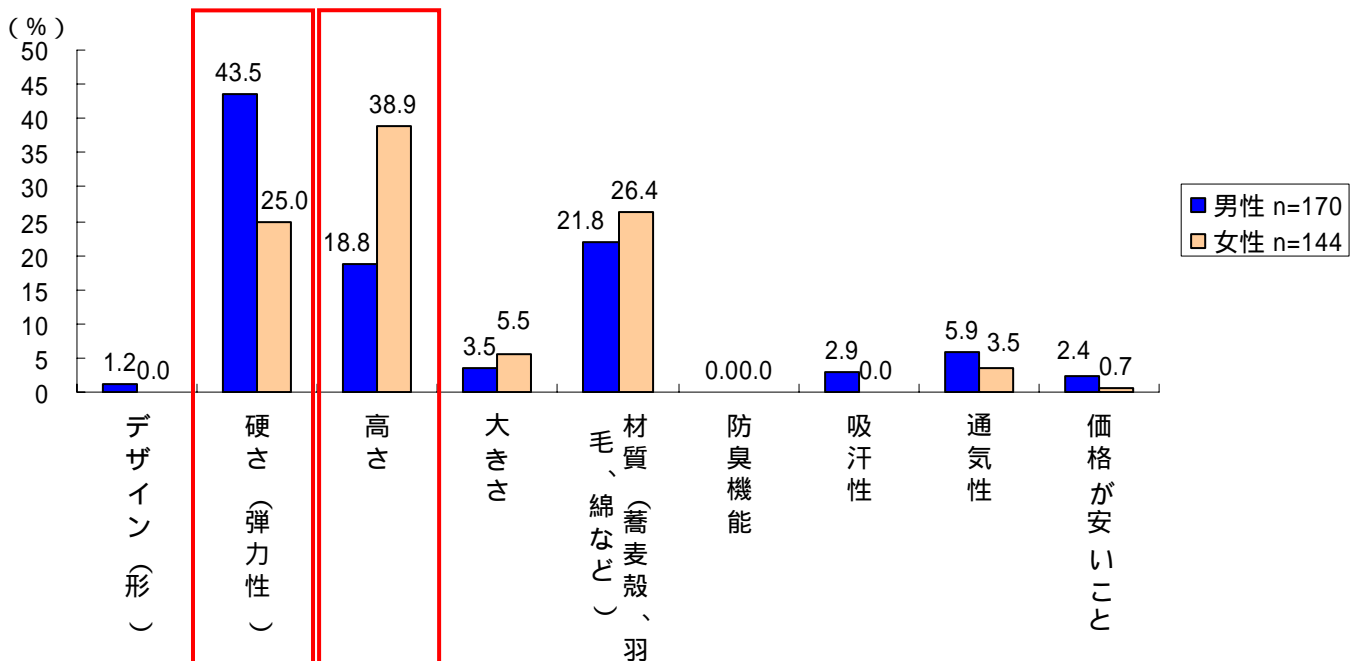
株式会社シニアコミュニケーション 広報部 南雲

TEL:03-5414-6870 FAX:03-5414-0072 E-Mail:press@senior-com.co.jp

Q1 現在使用している枕の「材質の種類」は何ですか？（SA）



Q2 枕を購入する際、「もっともこだわるポイント」は何ですか？（SA）



Q3 現在使用している枕はどこで購入したものですか？（SA）

